

自然の力で豊かな水を作り出す 未来の水をみんなで作ろう 北海道生まれの自然循環 ホタテ殻水質浄化剤MFD

環境負荷低減 + 自然復元作用

一般的な処理剤は化学が多いけど、
ホタテ製品だと何がよいの？

ホタテは、養殖成長中に海中のCO₂を吸収して殻（炭酸カルシウム）を作ること、ホタテ殻の主成分炭酸カルシウムには環境中の約44%の二酸化炭素（CO₂）が吸収固定化されると言われています。本製品は北海道森町のホタテ殻が再利用されており、固化した二酸化炭素（CO₂）の使用だけでなく、すべてが天然の素材で作られています。

また、底床では水中で吸着したリンや窒素を栄養源として藻類の育成・緑化が進み、更なる二酸化炭素（CO₂）の低減にも繋がります。水中での吸着は臭気の原因となる有機物も吸着しており、吸着沈降後の底泥ではホタテ多孔質を生息域とする好気性バクテリアが吸着有機物を餌として増殖が発生し、底床の有機物や嫌気性バクテリアの分解を促進させて底泥質の自然復元作用が生じます。



製品紹介

北海道森町のホタテ殻を主原料として熱処理・電荷付与を施しており、ホタテ由来炭酸カルシウムの多孔質構造へ電荷付与を行うことで、ホタテ本来の水中フッ素成分吸着効果を高め、フッ素化合物のみならず、水中においては懸濁有機物の吸着効果も発揮します。水中吸着では重金属も吸着対象となり、本製品電荷により水中で吸着したフッ素の溶出を抑えると共に底質から溶出する物質も電荷による溶出抑制機能で水中への流出を抑えることができます。

MFD50		MFD40		MFD40AP		SCH	
性状	粉体	性状	粉体	性状	粉体	性状	粉体
粒径	50μm	粒径	40μm	粒径	40μm	粒径	80μm
入目	20kg	入目	20kg	入目	20kg	入目	20kg
特徴		特徴		特徴		特徴	
用途	吸着	用途	吸着	用途	吸着	用途	凝集沈降
対象	COD、BOD、SS、T-N、T-P、F ⁻	対象	COD、BOD、SS、Cd、Pb、Zn、As、NO ₃ -N、NO ₂ -N、PO ₄ -P	対象	COD、BOD、SS、T-N、T-P、F ⁻	対象	COD、BOD、SS、Pb、Zn、As、Hg



製造工場紹介

日本タルク株式会社 苫小牧工場

〒053-0055

北海道苫小牧市新明町4丁目21番2号

TEL:0144-55-7231

FAX:0144-55-7234



1934年設立以来、日本タルクはタルクの粉体加工を行ってきました。その中でも、苫小牧工場は電子材料分野への世界最小粒径のタルク製品を製造するなど、加工技術に長けた最も機能性を持つ工場です。

ホタテ殻吸着剤MFDは、自然豊かな北海道の環境を守るべく、苫小牧工場の従業員が立ち上がり、開発を完成させたバイオマス製品です。



植物性
プランクトン 3分経過



工場排水原水 30分経過 48時間経過